

三中ゾーン		
第1回	実施日時	令和4年6月27日17時～18時
	主な議題	(1)教育委員会挨拶、委嘱状交付 (2)委員自己紹介、会長・副会長選出 (3)令和4年度学校経営方針について (4)三中ゾーンの特色と具体的な活動について (5)意見交換
	内容・協議・意見交換	◇会長・副会長選出 会長 羽曾部陽 副会長 富永恵仁 ◇各学校長による学校経営方針等の説明・委員との共有。 ◇設置目的と協議会の役割の確認 ◇ゾーンの特色と利点、子どもたちの課題等を見据えた新しい支援活動の提案と協議 ・今まで行ってきた地域と学校が連携した行事について、内容や意義を見直す。 ・小中それぞれの行事を合同で行うことにより、小中連携の付加価値を考えていく。 ・今後の行事の提案、具体策を協議、計画・立案する。(オータム和泉の日・部活和泉の日)
第2回	実施日時	令和5年1月16日13時～17時
	主な議題	(1)授業公開 (2)特別活動について (3)学校評価報告
	内容・協議・意見交換	◇授業公開について ・和泉小の児童は授業を楽しんでいる様子がよく分かった。授業へどう協力するかを考えさせられた。 ◇特別活動について ・委員会活動は、小学校児童の自発的・自治的活動であり、中学の生徒会に繋がるのが分かった。 ◇学校評価について ・授業が楽しいと答える生徒が増え、授業に注力する学校の姿勢がうかがえる。・不登校生徒の対策が急務。・狛江高校と第三中学校の授業交流は今後も広げ深めていきたい。
第3回	実施日時	令和5年2月20日17時～18時
	主な議題	(1)三中ゾーンの「目指す子どもの姿」の提案 (2)学校関係者評価について
	内容・協議・意見交換	◇三中ゾーンの「目指す子どもの姿」の提案 ・「自分らしさを発揮できる子～多様性を受け入れることができる子ども～」について具体的な資質、力を考えることが大切。 ・小学校から中学校への繋げていき方、学校が連携した行事等の内容や意義を見直すことが大切。 ◇学校関係者評価について ・ゾーンの特色は、地域の協力を得やすいところではないか。・防災の取組み(避難所体験など)を復活させていきたい。中学生の力を発揮する場となる。・CSが向かっている方向を確認するため他のゾーンとの比較検討も必要。・地域カレンダーを中心に「見守る力」を高めたい。自尊感情の低い子どもたちに手助けする支援は大切。